【国別開発協力方針】　別紙

# 対ブラジル連邦共和国　事業展開計画

2018年 4月 現在

| 基本方針<br>（大目標） | 持続的開発への支援と互恵的協力関係の促進 |
|---|---|

| 重点分野１<br>（中目標） | 都市問題と環境・防災対策 |
|---|---|
| 開発課題１－１<br>（小目標）<br><br>都市問題への対応 | 【現状と課題】<br>ブラジルは広大な国土を有する一方，都市部での人口増加が想像以上に進んでおり（都市部人口比率85パーセント(2013年)：世界銀行），その結果人口増加にインフラ整備が追いついておらず，また適切な開発規制や計画性を欠いた都市開発が進んだ結果，環境・衛生及び治安の悪化，交通渋滞等の都市化による諸問題が生じている。<br><br>【開発課題への対応方針】<br>ブラジルにおける都市化に伴う環境・衛生の悪化，交通渋滞等の諸問題に対して，我が国の先進的な技術や知見を活用し，ブラジルにおける効率的で環境負荷を低減した環境配慮型都市の構築に資する支援を行う。 |

| 協力プログラム名 | 協力プログラム概要 | 案件名 | スキーム | 実施期間 2017年度以前 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 支援額（億円） | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 環境配慮型都市構築プログラム | 都市化に伴う環境・衛生の悪化，交通渋滞などの諸問題を踏まえ，効率的で環境負荷を低減した環境配慮型都市の構築に資する支援を行う。 | ビリングス湖流域衛生環境改善計画 | 有償 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | 62.08 | |
| | | サンタ・カタリーナ州沿岸部衛生改善計画 | 有償 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | | 144.26 | |
| | | サンパウロ州無収水対策計画 | 有償 | ■ | ■ | ■ | | | | 335.84 | |
| | | ベレン都市圏幹線バスシステム計画 | 有償 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | 164.12 | |
| | | 持続可能な都市開発能力強化プロジェクト | 技プロ | | | ┆ | ┆ | ┆ | ┆ | | |
| | | 地域警察活動普及プロジェクト | 技プロ | ■ | | | | | | 0.29 | |
| | | 環境配慮型自動車リサイクルシステムの普及・実証事業 | 中小企業支援 | ■ | ■ | | | | | | 「普及・実証事業」 |
| | | エネルギーハーベスティング技術に関する普及実証事業 | 中小企業支援 | ■ | ■ | ■ | | | | | 「普及・実証事業」 |
| | | パラナ州における有機性汚泥の乾燥処理技術に係わる案件化調査 | 中小企業支援 | ■ | ■ | | | | | | 「案件化調査」 |
| | | コンクリート構造物の長寿命化に資するひび割れ・劣化部補修事業に関する基礎調査 | 中小企業支援 | ■ | ■ | | | | | | 「基礎調査」 |
| | | ブラジルの都市犯罪防止の為の顔認証・感情解析AI/IoTソリューション導入基礎調査 | 中小企業支援 | ■ | ■ | | | | | | 「基礎調査」 |
| | | 関連分野の課題別研修 | 課題別研修他 | ■ | ■ | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 開発課題１－２<br>（小目標）<br><br>環境保全 | 【現状と課題】<br>ブラジルは，世界最大の熱帯雨林であるアマゾンを始め，気候変動対策及び生物多様性保全の観点から重要な森林・自然環境保全を有している。一方，進展する開発や森林の違法伐採等により森林・自然環境の悪化が進んでいる（森林消失面積5,500万ha（1990年-2010年）：国連食糧農業機関（FAO））ことから，左記の状況を緩和する効果的な対応を促進することが求められている。 | | | 【開発課題への対応方針】<br>これまでの我が国の協力の成果を踏まえつつ，森林・自然環境保全の推進に向け，ブラジルにおける森林伐採の抑止や森林・自然環境保全の推進に資する支援を行う。 | | | | | | | | |
| | 協力プログラム名 | 協力プログラム概要 | 案件名 | スキーム | 実施期間 | | | | | | 支援額<br>（億円） | 備考 |
| | | | | | 2017年度以前 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | | |
| | 気候変動対策プログラム | 森林伐採の抑止や森林・自然環境保全の推進に資する支援を行う。 | ”フィールドミュージアム”構想によるアマゾンの生物多様性保全プロジェクト | 科学技術 | ■ | ■ | ■ | | | | 4.00 | |
| | | | REDD+技術開発支援プロジェクト | 技プロ | | | ▮ | ▮ | ▮ | ▮ | | |
| | | | 環境配慮型省エネ空調機普及促進事業 | 民間<br>提案型技協 | ■ | ■ | ■ | | | | | |
| | | | 途上国持続可能な森林経営推進事業 | 農林水産省技協 | ■ | | | | | | | 複数国向け（４か国）当該国で事業化可能性調査を実施 |
| | | | 関連分野の課題別研修 | 課題別研修他 | ■ | ■ | | | | | | |
| 開発課題１－３<br>（小目標）<br><br>防災 | 【現状と課題】<br>ブラジルにおいては，豪雨による洪水や土砂災害等が多発し，多数の死傷者が発生している。ブラジル政府は，2011年のリオデジャネイロでの900人以上が亡くなった土砂災害を契機とし，一層の防災対策を推進することを掲げた。効果的な防災対策を実現していくためには，リスク評価，自然災害のモニタリング・早期警報システム，都市部における危険地域での宅地形成の制御，防災インフラの整備等を統合的に進めていく必要がある。 | | | 【開発課題への対応方針】<br>自然災害のうち，特に土砂災害を主対象として，災害リスクの軽減を図るための協力を行う。具体的には，我が国の防災技術や経験を踏まえ，主にリスク評価，リスクを踏まえた都市拡張計画，災害予警報体制及び災害観測・予測システムの構築に資する支援を行う。 | | | | | | | | |
| | 協力プログラム名 | 協力プログラム概要 | 案件名 | スキーム | 実施期間 | | | | | | 支援額<br>（億円） | 備考 |
| | | | | | 2017年度以前 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | | |
| | 自然災害リスク統合管理プログラム | 特に土砂災害を主対象として，災害リスクの低減に向けたリスク評価，リスクを踏まえた都市拡張計画，災害予警報体制及び災害観測・予測システムの構築に資する支援を行う。 | 総合自然災害リスク管理国家戦略強化プロジェクト | 技プロ | ■ | | | | | | 11.18 | |
| | | | パラナ州雨量レーダー普及促進事業 | 民間提案型技協 | ■ | ■ | ■ | | | | | |
| | | | 鋼製透過型・ソイルセメント砂防堰堤普及促進事業 | 民間提案型技協 | ■ | ■ | ■ | | | | | |
| | | | 関連分野の課題別研修 | 課題別研修他 | ■ | ■ | | | | | | |

| 重点分野２<br>（中目標） | 投資環境改善 | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 開発課題２－１<br>（小目標）<br><br>投資環境改善 | 【現状と課題】<br>ブラジルは，世界銀行の”Doing Business Ranking2015”の総合投資環境ランキングで189か国中120位に位置し，この評価は南米で最も優れた投資環境とされているコロンビア(34位)，ペルー(35位)のそれを大きく下回る。民間投資促進に関する課題として，人口増加やインフラ整備不足による都市機能の低下・環境の悪化，ブラジルコストと呼ばれる複雑な法制度や高額の税制，専門技術を有する人材の不足への改善が求められている。 | | | 【開発課題への対応方針】<br>産業競争力強化のための環境整備や技術支援等，民間資金との連携も念頭に，人的資源の拡充を含め経済成長を促進する分野での支援を行う。 | | | | | | | | |
| | 協力プログラム名 | 協力プログラム概要 | 案件名 | スキーム | 実施期間 | | | | | | 支援額<br>（億円） | 備考 |
| | | | | | 2017<br>年度<br>以前 | 2018<br>年度 | 2019<br>年度 | 2020<br>年度 | 2021<br>年度 | 2022<br>年度 | | |
| | 産業人材育成プログラム | 産業競争力強化のための環境整備や技術支援等，民間資金との連携も念頭に，人的資源の拡充を含め経済成長を促進する分野での支援を行っていく。 | 農機開発整備人材の育成にかかる案件化調査 | 中小企業支援 | | | | | | | | 「案件化調査」 |
| | | | 自動車部品分野のための持続的な技術強化研修 | 国別研修 | | | | | | | | |
| | | | 地下鉄にかかる人材育成プログラム構築 | 国別研修 | | | | | | | | |
| | | | 中南米・カリブ次世代知日派リーダー育成プログラム | 課題別研修他 | | | | | | | | |
| | | | 法・司法分野における人材育成 | 課題別研修他 | | | | | | | | |
| | | | 関連分野の課題別研修 | 課題別研修他 | | | | | | | | |

| 重点分野３<br>（中目標） | 三角協力支援 |
|---|---|

| 開発課題３－１<br>（小目標）<br><br>JBPPの推進 | 【現状と課題】<br>日本ブラジル・パートナーシップ・プログラム（JBPP）に基づき，日ブラジル双方の開発方針の合致する分野において最終受益国に対して戦略的に三角協力を推進する。 | 【開発課題への対応方針】<br>日ブラジル双方で確認した優良候補案件の案件形成を行うとともに，既存案件の円滑な実施とその成果の拡大を推進する。 |
|---|---|---|

| 協力プログラム名 | 協力プログラム概要 | 案件名 | スキーム | 実施期間 2017年度以前 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 支援額（億円） | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 日本ブラジル・パートナーシップ・プログラム（JBPP） | JBPPの枠組みにおける共同プロジェクト，共同セミナー，第三国専門家及び第三国研修のスキームを効果的に活用し，最終受益国の開発に資する三角協力の形成・実施を推進する。 | 地域警察活動を通じた地域活性化（対ホンジュラス協力） | 第三国専門家 | ■ | ■ | ■ | | | | | |
| | | 地域警察活動に基づく新警察モデルの実施強化プロジェクト（対エルサルバドル協力） | 技プロ | ■ | ■ | ■ | ■ | | | | |
| | | 地域社会における治安維持機能強化（対コスタリカ協力） | 第三国専門家 | ■ | ■ | ■ | | | | | |
| | | コミュニティ警察の普及を通した警察人材育成プロジェクト（対グアテマラ協力） | 技プロ | ■ | ■ | ■ | | | | | |
| | | 保健人材指導・実践能力強化プロジェクト（対モザンビーク協力） | 技プロ | ■ | ■ | ■ | | | | | |
| | | HIVエイズ対策システム強化アドバイザー（対モザンビーク協力） | 第三国専門家 | ■ | ■ | | | | | | |
| | | 病院の運営管理における継続的質向上のための人材育成プロジェクト（対グアテマラ協力） | 技プロ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | | | |
| | | ポルトガル語圏アフリカ諸国向け人間的出産・出生ケアコース | 第三国研修 | ■ | ■ | ■ | ■ | | | | |
| | | ポルトガル語アフリカ諸国の職業訓練能力強化 | 第三国研修 | | ▮ | ▮ | ▮ | | | | |
| | | ナカラ回廊農業開発におけるコミュニティレベル開発モデル策定プロジェクト （対モザンビーク協力） | 技プロ | ■ | ■ | ■ | | | | | |
| | | ナカラ回廊農業開発マスタープラン策定支援プロジェクト（対モザンビーク協力） | 開発計画 | ■ | | | | | | | |

## その他

| 協力プログラム名 | 協力プログラム概要 | 案件名 | スキーム | 実施期間 2017年度以前 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 支援額（億円） | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| その他<br>個別の案件 | 国民参加型の協力 | SBC病院緩和ケア教育プロジェクト | 草の根技協 | | | | | | | | |
| | | ブラジルセアラ州アラカチ市における人材育成を通じた地域子育て支援プロジェクト | 草の根技協 | | | | | | | | |
| | | サンパウロ州カサバーバ市における環境教育推進事業 | 草の根技協 | | | | | | | | |
| | | 日系社会青年ボランティア派遣 | ＪＯＣＶ | | | | | | | | |
| | | 日系社会シニアボランティア派遣 | ＳＶ | | | | | | | | |
| | | その他の課題別研修 | 課題別研修他 | | | | | | | | |
| | その他 | PACSによる遠隔画像診断技術を活用した医療連携普及促進事業 | 民間提案型技協 | | | | | | | | |
| | | 超高圧処理を用いた高付加価値食品産業振興に関する案件化調査 | 中小企業支援 | | | | | | | | 「案件化調査」 |
| | | ポータブル超音波画像診断システムの普及促進事業 | 民間提案型技協 | | | | | | | | |
| | | 医療・介護用の高機能マットレスを活用した褥瘡(床ずれ)予防にかかる案件化調査 | 中小企業支援 | | | | | | | | 「案件化調査」 |
| | | 移動診療車・中古医療機器を活用した医療環境の向上にかかる基礎調査 | 中小企業支援 | | | | | | | | 「基礎調査」 |
| | | ブラジルと日本の薬剤耐性を含む真菌感染症診断に関する研究とリファレンス協力体制強化プロジェクト | 科学技術 | | | | | | | 3.50 | |
| | | 保健・医療分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力 | 草の根無償 | | | | | | | 0.20 | |
| | | 社会福祉分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力 | 草の根無償 | | | | | | | 0.15 | |

【凡例】 「協準」（＝全ての協力準備調査），「詳細設計」（＝詳細設計），「技プロ」（＝技術協力プロジェクト），「開発計画」（＝開発計画調査型技術協力），「個別専門家」，「個別機材」，「国別研修」，「課題別研修他」（＝課題別研修及び青年研修），「ＪＯＣＶ」（＝青年海外協力隊），「ＳＶ」（＝シニア海外ボランティア），「第三国専門家」，「第三国研修」，「現地国内研修」，「科学技術」（＝科学技術協力（技プロ型及び個別専門家型）），「草の根技協」（＝草の根技術協力），「〇〇省技協」（＝外務省・ＪＩＣＡ以外の省庁及び独立行政法人等が実施している技術協力），「民間提案型技協」（＝開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業），「無償」（＝以下に特記するサブ・スキームを除く全ての無償資金協力），「水産無償」（＝水産無償資金協力），「食糧援助」（＝食糧援助），「一般文化」（＝一般文化無償資金協力），「草の根文化」（＝草の根文化無償資金協力），「緊急無償」（＝緊急無償資金協力），「日本ＮＧＯ」（＝日本ＮＧＯ連携無償資金協力），「草の根無償」（＝草の根・人間の安全保障無償資金協力），「有償」（＝円借款，海外投融資），「情報収集調査」（＝基礎情報収集・確認調査），「マルチ」（＝国際機関等を通じた多国間協力スキーム），「中小企業支援」（＝中小企業海外展開支援事業「基礎調査」，「案件化調査」及び「普及・実証事業」，並びに中小企業連携促進基礎調査），実線「———」（＝実施期間），破線「－－－－」（＝実施予定期間）